



体と頭を使ったゲームをする児童ら  
＝浜松市中区の南部協働センター

## 表現の大切さ 演劇通じ伝授

中区静岡文化芸術大生、児童に

浜松市中区の静岡文「おまほプロジェクト」  
化芸術大の演劇サークル「ぷちまり」はこの  
ほど、児童と演劇を楽  
しむワークショップを  
同区の南部協働セン  
ターで開いた。同区  
双葉小の児童が自己  
表現の大切さを学ん  
だ。  
同大と市の連携講座

「おまほプロジェクト」  
の一環で、子どものコ  
ミュニケーション能力  
を高めようと学生らが  
企画した。1～6年の  
児童18人は学生の演劇  
を見た後、体の動きを  
生かした伝言ゲーム  
や、学生の指示通りに  
児童が体を動かす遊び  
などで交流した。同大

芸術文化学科4年の村  
田聖樹さん(22)は「ワ  
イクショップを通じて  
積極的な会話ができる  
ようになれば」と期待  
した。